**聖学院大学研究倫理審査申請書**

20  年  月  日

聖学院大学学長　殿

|  |
| --- |
| Ⅰ．研究者　　　　　　　　　　　　※以下、[ ] 欄には該当するものに印（✓[x] ）を付けてください。 |
| 1.申請研究者 | [ ]  教員　　[ ]  職員　　[ ]  大学院生　　[ ]  その他（     ）所属・職名・氏名：      連絡先：TEL　     　/FAX　      　　　　E-mail　       |
| 2.実施責任者*申請者が大学院生の場合は**研究指導教員* | 所属・職名・氏名：            |
| 3.共同研究者 | 所属・職名・氏名：           |
| Ⅱ．研究の概要 |
| 1．研究課題名：      |
| 2．調査期間：　20  年  月  日　～　　20  年  月  日　※左記の期間に拘わらず調査開始は承認後となります。 |
| 3．研究の目的と意義*（別添可）*:      |
| 4．研究方法*（別添可）*:*調査用紙（案）等がある場合は添付してください。*      |
| 5．研究*（実験・調査・訓練など）*実施場所：　[ ]  学内（*建物名･階数･室名*：     ）[ ]  国内（     ）[ ]  国外（     ）特記事項：      |

|  |
| --- |
| Ⅲ．研究協力者およびデータ等の収集・採取について |
| 1．研究協力者と人数*（予定）*： |
| 総計：     名 |
| 2-1．研究協力者の選択・決定方法：      |
| 2-2．研究協力の依頼・説明および同意を得る方法*（ｲﾝﾌｫｰﾑﾄﾞ･ｺﾝｾﾝﾄ）*：　　　*書面で行なう場合は、文書を添付してください*。 |
| 依頼・説明の実施者*（申請者と異なる場合：所属・職名・氏名）*：       |
| ｲﾝﾌｫｰﾑﾄﾞ･ｺﾝｾﾝﾄが取れない場合はその理由：      |
| 2-3．研究協力者が研究の途中で協力を止める具体的方法、またそのことで不利益を受けない権利を保証する方法：      |
| 3． 研究*（調査を含む）*を実施する施設責任者等に対する研究協力の依頼方法：      |
| 4．研究協力者に与える危険や不利益、負担等を回避・軽減する方法：　 |
| 5-1．個人情報の匿名化の方法（個人の特定が可能な情報を収集する場合）：[ ]  ① 匿名化しない[ ]  ② 連結可能匿名化*（個人を識別する情報を取り除き、新たに符号または番号を付けて匿名化し、対応表を作成する）*[ ]  ③ 連結不可能匿名化*（個人を識別する情報を取り除き、新たに符号または番号を付けて匿名化し、対応表を作成しない）*　[ ]  ④ 外部提供機関で匿名化　[ ]  ⑤ その他（具体的に）　この方法を用いる理由（特にあれば）：　　      |
| 5-2．収集したデータ等の保管方法：保管責任者（所属・職名・氏名）：     具体的措置：      |
| 5-3．収集したデータ等の廃棄方法：      |
| 6．本委員会以外の研究倫理委員会承認の有無：　[ ]  有　　[ ]  審査中・審査予定　　[ ]  無　ある場合：　委員会名：     　承認日：    年  月  日　審査中・審査予定の場合：　委員会名：      |
| Ⅳ．確認事項 |
| 添付書類　[ ]  ① 協力依頼文書　[ ]  ② 同意書書式　[ ]  ③ 調査用紙（案）　[ ]  ④ 研究における利益相反に関する自己申告書　[ ]  ⑤ その他 |
| 1. 本研究に何らかの変更が生じる場合は、実施前に「聖学院大学研究倫理委員会」へ報告を行います。

２．変更の報告に伴い必要と判断された場合は、実施前に再度審査を受けることを了承します。３．研究協力者に関する問題が生じた場合には、ただちに「聖学院大学研究倫理委員会」に連絡します。上記の３点を確認して、これに同意いたします。　　　申請者署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

2019年6月改訂版